

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	R8年1月5日		～ R8年1月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	R8年1月19日		～ R8年1月23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年1月27日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	午前中からの利用が可能であり、学校に行けない児童などの利用ができる。	不登校の児童に対して学校と連携し、登校扱いに出来るよう働きかけている。	不登校の原因を深掘りし、将来的に登校できるように段階を追った支援を行う。
2	クッキングやショッピングなどプログラム活動の中で社会性(役割を持って実施する、買い物の仕方など)を楽しみながら実践形式で学ぶことができる。	助言や見守りなどは行うが、自主性を重視して自分で出来る事は自分でやっている。(金銭の支払いなど)外出プログラムを多く取り入れることで、自立性、社会性の向上や情緒の安定が図れる工夫をしている。	作りたい物や買い物先を児童たちに決めてもらうなど計画の段階から参加してもらい、主体的に行事へ関わられるように働きかける。
3	共生型施設である為、高齢者との交流や就労継続支援B型事業所もあり、高校卒業後の受け入れ先も検討できる場がある。 就労継続支援B型の利用者と児童が挨拶などを通じて日常的に関わる機会もあり、小さな中ではあるが社会性も身に付けられる環境である。	高齢者デイサービスと連携し年間行事に参加している。(夏祭り、ハロウィン、クリスマス、餅つきなど)就労に関しては今年度卒業児童の保護者に見学を実施した。	現在は高齢者と障害児、障害者と障害児と各々での関わりが主となっているが、高齢者と障害者、障害児が一同に参加できる行事がするなど今までにない企画も取り組んでいく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在は運動のみ外部講師を招き専門的なプログラムを行っており、専門的プログラムの充実が弱い。	外部講師を招く場合はコスト面での問題があり、人員配置も検討が必要。	ボランティアでの外部講師の受け入れや人員配置の工夫を行っていく。
2	IC機器を取り入れた療育がない。	IC機器の必要台数確保のためのコスト問題	コスト面の計画を練り現実的な台数を確保できるようにする。
3	保護者の集計で分からないが多い。項目として事業所の内容が伝わっていない。	SNS以外での周知を行っていない。	保護者会を実施し、事業所での取り組み内容を知ってもらう機会を作る。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス コモンハウス

公表日 年月日

利用児童数 R8年1月16日 39名

回収数 21名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	1	0	0	もう少し広さがあると嬉しいです。	2部屋あり現在も目的別の使用しているが、空間を上手く使えるように再検討していく。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	2	0			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	0	0	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	0	1	部屋を使い分けて使用できるのが子どもからすると大変助かります。	今後もクールダウン部屋など使用方法なども児童の状況によって検討していく。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	5	0	1	子どものことを理解してくれていると思う。いつも寄り添って頂けてありがたいです。 タイマーの活用、絵カードを取り入れていないようならお願いしたい。SST、平衡感覚などの活動を増やしてほしい。	子どもの特性に応じたツールを使いながら、個別性のある療育が実施できるように努める。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	3		支援プログラムの実施状況を保護者等に周知できるようにする。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	3	0	1		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	2	0	1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	2	0	1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	0	0	0	毎月、色々なプログラムを取り入れて下さり、楽しく通うことができています。	現在のプログラム内容の見直しや新しいニーズの把握に努めプログラム種類を増やしていく。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	0	7	8		今後の課題であり、交流について検討する。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	2	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	4	1	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	3	3	10		行政の研修会などの情報提供を行う。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	18	2	1	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	4	4	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	3	1	1		

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	9	9		就労しているご家族の参加ができるように土曜日や日曜日の開催を検討し実施する。また気軽に参加できるような雰囲気の家話会を実施し、保護者間交流が出来るように工夫する。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	1	0	2		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	2	0	1	連絡帳を使用しており、大変助かっている。	情報共有の方法については各保護者でニーズが多いため、そのご家庭に合った連絡方法を検討する。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	2	SNSをみて雰囲気を知ることができた。	SNSなどの媒体で認知して頂けている機会も増えているので、今後も分かりやすい内容で伝えていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	0	0	2		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1	0	6		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	2	0	12		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	8		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	3		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21				送迎時間を調整してもらって大変感謝している。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21				ショッピング、公園に行ける事や、友達と遊べるのが嬉しいようで、通所を楽しみにしている。 「行きたい」と自分から言っています。受け入れて下さりありがとうございます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	3				

